

(様式第1号)

エネルギー供給温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	株式会社U-POWER				
代表者名	氏名	高橋 信太郎	役職名	代表取締役社長	
主たる事務所の所在地	〒141-0021 東京都品川区上大崎三丁目1番1号				
事業者の区分	<input checked="" type="checkbox"/>	条例施行規則第15条第2項に該当する小売電気事業者			
	<input type="checkbox"/>	その他の事業者			
主たる事業の概要	小売電気事業 ・沖縄を除く全国へ、再エネ電力の供給販売を実施				
		基準年度実績	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
電力供給量(総量)	千kWh	1,913,494	2,885,809		
電力供給量(長野県)	千kWh	51,823	47,488		

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2023	年度	計画期間	2024	年度～	2025	年度
報告対象年度	2024	年度					

3 公表方法等

<input type="checkbox"/>	ホームページ	問い合わせの都度随時 連絡先 u-power_ba@unext-hd.jp
<input type="checkbox"/>	印刷物の閲覧 (閲覧場所・時間等)	
<input checked="" type="checkbox"/>	その他	

(様式第1号)

4 エネルギーの供給に係る地球温暖化対策のための基本方針

お客様へ省エネの推進や再エネ由来電力のご提案と、節電に関する啓蒙活動を行う

5 エネルギー供給温暖化対策計画の推進に係る体制

社内組織として、以下の体制を本社に構築

- ・電源調達専門の部門である電源戦略課にて、再エネ調達を推進する
- ・脱炭素コンサル課により、電源特定の再エネ供給を促進する

(様式第1号)

6 供給するエネルギーの製造等に伴い排出される二酸化炭素の量の削減に関する目標等

基準年度	基礎排出係数	0.000487	t-CO ₂ /kWh
2023 年度	調整後排出係数	0.000492	t-CO ₂ /kWh
目標年度	目標排出係数	0.000390	t-CO ₂ /kWh
2025 年度	目標削減率	19.91	%
目標設定に関する説明	非化石証書の活用及び再エネ電源からの調達を検討する		
第一年度	基礎排出係数	0.000480	t-CO ₂ /kWh
	調整後排出係数	0.000476	t-CO ₂ /kWh
2024 年度	削減率	1.43	%
	エネルギーの製造等に伴い排出されたCO ₂ 量	1,373	千t-CO ₂
排出係数等の増減理由	電源構成における再生可能エネルギーの比率を向上させたことにより、排出係数の低減につながった。		
第二年度	基礎排出係数		t-CO ₂ /kWh
	調整後排出係数		t-CO ₂ /kWh
2025 年度	削減率		%
	エネルギーの製造等に伴い排出されたCO ₂ 量		千t-CO ₂
排出係数等の増減理由			
第三年度	基礎排出係数		t-CO ₂ /kWh
	調整後排出係数		t-CO ₂ /kWh
— 年度	削減率		%
	エネルギーの製造等に伴い排出されたCO ₂ 量		千t-CO ₂
排出係数等の増減理由			

(様式第1号)

7 上記6の目標を達成するための措置

自社グループ各社へのグリーン電力供給を推進する
 また、家庭向けへ販路を拡大する
 脱炭素関連の専門部署により、広く再エネ電気販売を促進していく

8 調達する電気の電源構成に関する見通しと実績

区分	調達する電気の電源構成の割合 (W・h比)					
	石炭火力	%	原子力	%	再生可能エネルギー源 (水力及びFIT電気を除く)	%
基準年度	LNG火力	%	水力	%	卸電力取引所 ^{※3}	64 %
	石油火力	%	FIT電気 ^{※2}	2 %	その他 (他社からの販売を受け、発電所の特定ができない電気)	34 %
最終年度における見通し ^{※1}	石炭火力	%	原子力	%	再生可能エネルギー源 (水力及びFIT電気を除く)	%
	LNG火力	%	水力	%	卸電力取引所 ^{※3}	64 %
2025 年度	石油火力	%	FIT電気 ^{※2}	2 %	その他 (他社からの販売を受け、発電所の特定ができない電気)	34 %
第一年度	石炭火力	%	原子力	%	再生可能エネルギー源 (水力及びFIT電気を除く)	0.13 %
	LNG火力	%	水力	%	卸電力取引所 ^{※3}	56.8 %
2024 年度	石油火力	%	FIT電気 ^{※2}	0.84 %	その他 (他社からの販売を受け、発電所の特定ができない電気)	42.23 %
第二年度	石炭火力	%	原子力	%	再生可能エネルギー源 (水力及びFIT電気を除く)	%
	LNG火力	%	水力	%	卸電力取引所 ^{※3}	%
2025 年度	石油火力	%	FIT電気 ^{※2}	%	その他 ()	%
第三年度	石炭火力	%	原子力	%	再生可能エネルギー源 (水力及びFIT電気を除く)	%
	LNG火力	%	水力	%	卸電力取引所 ^{※3}	%
— 年度	石油火力	%	FIT電気 ^{※2}	%	その他 ()	%
備考	他社から調達した電力 (インバランス供給を含む) のうち、電源構成に関する情報が無く、発電所の特定ができないものについては、「その他」の取り扱いとした					

※1 「最終年度における見通し」欄には、基準年度時点における事業者の電気の調達計画等の見通しに基づき、特定期間の最終年度を算定期間とする電源構成の概算の見込み割合を記載する。

※2 「FIT電気」とは、電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく認定施設から買い取られた電気で、その調達費用の一部が全電気利用者が負担する賦課金により賄われている電気を指す。

※3 「卸電力取引所」とは、電力の卸取引を行う取引所であって、電気事業法第97条第1項に規定される指定を受けた卸電力取引所を指す。

(様式第1号)

9の1 再生可能エネルギー源により発電された電気の調達量に関する見通しと実績

区分	調達量				再生可能エネルギー源の種類 (内訳)				
					電源	種類別調達量			
	県内分		再生可能エネルギー 電気 (FIT電気を除く)	FIT電気					
基準年度	43,715	千kWh	0	千kWh	太陽光		千kWh	43,295	千kWh
					風力		千kWh		千kWh
					水力		千kWh	420	千kWh
					バイオマス		千kWh		千kWh
					その他		千kWh		千kWh
2023 年度				()		千kWh		千kWh	
最終年度 における 見通し	0	千kWh	0	千kWh	太陽光		千kWh		千kWh
					風力		千kWh		千kWh
					水力		千kWh		千kWh
					バイオマス		千kWh		千kWh
					その他		千kWh		千kWh
2025 年度				()		千kWh		千kWh	
第一年度	41,379	千kWh	320	千kWh	太陽光		千kWh	36,377	千kWh
					風力	4,681	千kWh		千kWh
					水力		千kWh	321	千kWh
					バイオマス		千kWh		千kWh
					その他		千kWh		千kWh
2024 年度				()		千kWh		千kWh	
第二年度		千kWh		千kWh	太陽光		千kWh		千kWh
					風力		千kWh		千kWh
					水力		千kWh		千kWh
					バイオマス		千kWh		千kWh
					その他		千kWh		千kWh
2025 年度				()		千kWh		千kWh	
第三年度		千kWh		千kWh	太陽光		千kWh		千kWh
					風力		千kWh		千kWh
					水力		千kWh		千kWh
					バイオマス		千kWh		千kWh
					その他		千kWh		千kWh
— 年度				()		千kWh		千kWh	
備考									

(様式第1号)

9の2 再生可能エネルギーの普及・供給拡大に関する取組

自社グループ各社へのグリーン電力供給を推進する
また、家庭向けへ販路を拡大する
脱炭素関連の専門部署により、広く再エネ電気販売を促進していく

10 エネルギーの供給に係る温室効果ガス排出の量の削減の研究と取組

再エネ電源の調達について目標を設定し、調達の多様化と実行を進めていく

11 需要家の省エネルギー対策の推進に関する取組

区分	実施内容
高効率機器の普及促進	他社との協業等により、省エネ機器の普及促進を検討する。
家庭・事業者の省エネルギー対策への協力	お客様へ省エネの推進や再エネ由来電力のご提案 セミナー開催等による導入事例の説明や啓蒙、DRの実施
その他	

※ 需要家に対して節電や省エネを誘導する料金体系を導入している場合は、「その他」に記載する。

(様式第1号)

12の1 地域との連携に関する取組の実施状況

基準年度までに実施した内容	なし
第一年度実績	なし
第二年度実績	
第三年度実績	

12の2 その他、温暖化対策に関する取組の実施状況

区分	実施内容
基準年度までに実施した対策	再エネや環境保護に関する社員教育を実施
第一年度実績	再エネや環境保護に関する社員教育を実施
第二年度実績	
第三年度実績	

1.3 自由記載欄

A large rectangular area with a light green background and a black border, intended for free text entry. This area occupies most of the page below the header and section title.